

お知らせ

平成23年2月9日



～ 限りある水資源を大切に ～

「小瀬川管理協議会」第2回渇水調整会議の結果について

小瀬川流域では、8月以降続く少雨のためダムへの流入量が減少していることから渇水傾向となっているため、平成22年12月21日午前9時に太田川河川事務所渇水対策支部を設置し、第1次取水制限(上水5%、工水10%)を実施しておりました。

しかしながら、小瀬川3ダムの合計貯水量が今後更に低下する恐れがあるため、小瀬川管理協議会(会長:太田川河川事務所長 阿部 徹)は、平成23年2月7日14時より大竹市役所3階大会議室において第2回渇水調整会議を開催しました。

調整の結果、**平成23年2月14日午前9時より第2次取水制限(上水5%、工水20%)を実施することを決定**しました。

同時資料提供先

広島県県政記者クラブ
合同庁舎記者クラブ
中国地方建政記者クラブ
岩国市政記者クラブ
岩国日刊記者クラブ

< 問い合わせ先 >

小瀬川管理協議会

事務局：国土交通省 中国地方整備局 太田川河川事務所

広島市中区八丁堀3-20 TEL082-222-9247

副 所 長 佐藤 秀樹 (さとう ひでき)

占用調整課長 池田 祐治 (いけだ ゆうじ)

管理第一課長 國光 謙二 (くにみつ けんじ)

「小瀬川管理協議会」第2回渇水調整会議結果の概要について

1. 日時 平成23年2月7日(月) 14時00分～15時00分

2. 場所 大竹市役所 3階 大会議室

3. 協議会メンバー

別紙参照

4. 会議結果の概要

(1) 小瀬川流域では、8月以降続く少雨のため、小瀬川3ダム(弥栄ダム・小瀬川ダム・渡ノ瀬ダム)の貯水量が減少しており、2月7日9時現在の3ダム合計貯水量は、19,703千m³と平年の約52%の貯水率となっている。

(2) このまま雨が降らないと想定した場合、小瀬川3ダム合計の利水容量は4月下旬頃ゼロになる見込みである。

(3) このため、平成23年2月14日午前9時より、第2次取水制限(上水5%、工水20%)を実施する。

小瀬川管理協議会

機 関 名	委 員
山口県 土木建築部 河川課	河川課長
広島県 土木局 土木整備部 道路河川管理課	道路河川管理課長
岩国市	市 長
大竹市	市 長
和木町	町 長
小瀬川ダム管理事務所	事務所長
三井化学(株) 岩国大竹工場	工場長
日本大昭和板紙(株) 大竹工場	工場長
三菱レイヨン(株) 大竹事業所	事業所長
山口県企業局	公営企業管理者
大竹市上下水道局	局 長
広島県 企業局	公営企業管理者
中国電力(株) 流通事業本部	広島電力所長
柳井地域広域水道企業団	企業長
JX日鉱日石エネルギー(株) 麻里布製油所	執行役員所長
ダイセル化学工業(株) 大竹工場	工場長
中国塗料(株) 大竹工場	広島管理部長
戸田工業(株) 大竹事業所	事業所長
国土交通省 弥栄ダム管理所	管理所長
国土交通省 太田川河川事務所	事務所長

小瀬川からの送水先

上 水

広島県 大竹市
廿日市市

山口県 岩国市
上関町
周防大島町
田布施町
平生町
柳井市
和木町

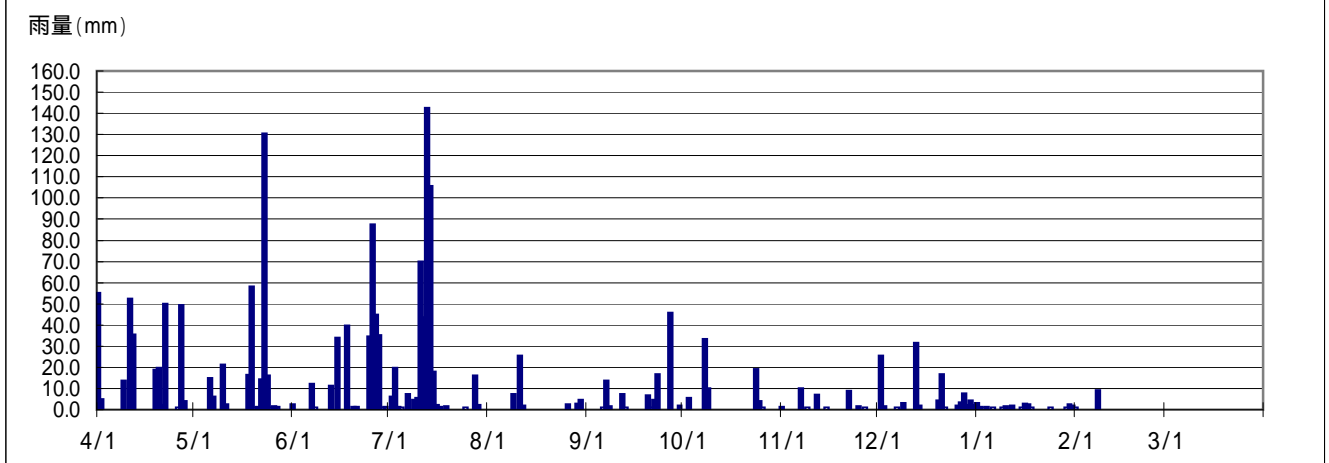
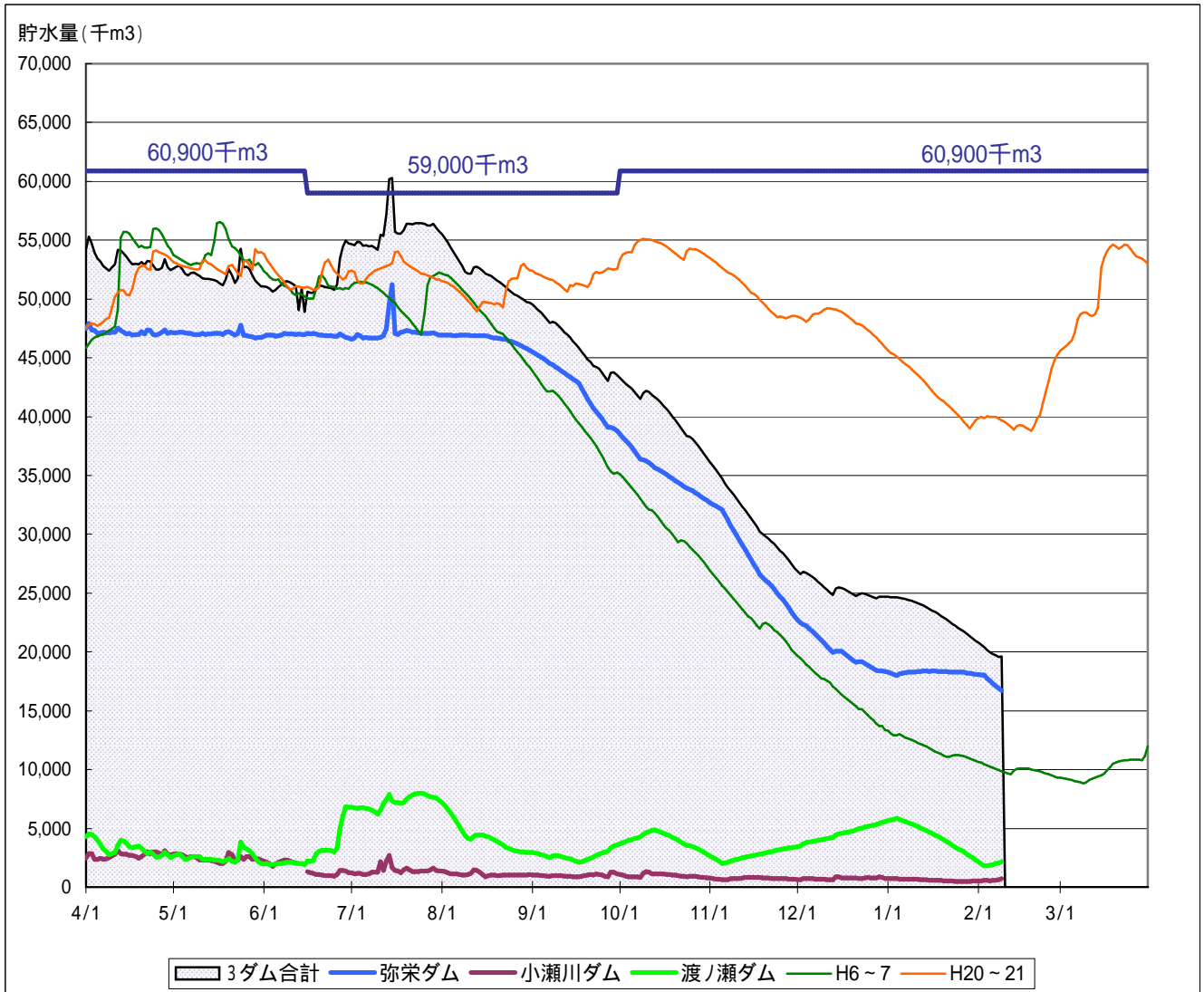
工業用水

広島県 大竹市地域の工業用水

山口県 岩国市・和木町・柳井市地域の工業用水

小瀬川流域の雨量・ダム貯水量状況【速報値】

平成23年2月9日 9時現在



	3ダム合計	弥栄ダム	小瀬川ダム	渡ノ瀬ダム
2/9現在貯水量	19,599千m3	16,713千m3	735千m3	2,151千m3
貯水率	32.2%	34.8%	21.6%	22.6%
貯水量前日比	5千m3	-199千m3	107千m3	97千m3
利水容量	60,900千m3	48,000千m3	3,400千m3	9,500千m3

	小瀬川流域平均雨量
前日雨量	8.5mm
2月累加雨量	8.7mm

3ダム10ヶ年平均比	52.0%
------------	-------